

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成28年7月29日	使用開始日	
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	森田香織
レジメン名	サイラムザ+FOLFIRI		
疾患名	大腸がん	適応の備考	CVポート
適応分類	進行再発		
1コース日数	14	日間	総コース数
抗がん剤投与量・投与日	サイラムザ8mg/Kg day1、イリノテカン150mg/m ² day1、5-FU400mg/m ² day1、2400mg/m ² day1		
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14																				
1	主ルート	生食20mL	1 本 / body		●																																	
	中心静脈注射		/																																			
2	主ルート	生食50mL	1 本 / body	30 分	●																																	
	中心静脈注射	デキサート注射液6.6mg/2mL	1 本 / body		●																																	
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																																	
	中心静脈注射	サイラムザ	8 mg / Kg	60 分	●																																	
4	主ルート		/																																			
	中心静脈注射	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																																	
5	主ルート	生食250mL	1 本 / body	30 分	●																																	
	中心静脈注射	ホスアプレピタント注150mg	1 本 / body		●																																	
		抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴																																				
6	主ルート	ハロ/セトロン注バッグ0.75mg50mL	1 本 / body	30 分	●																																	
	中心静脈注射		/																																			
7	主ルート	5%ブドウ糖液500mL	1 本 / body	90 分	●																																	
	中心静脈注射	イリノテカン	150 mg / m ²		●																																	
		Rp.7とRp.8を同時に投与開始する																																				
8	側管	5%ブドウ糖液250mL	1 本 / body	2 時間	●																																	
	中心静脈注射	レボホリナート	200 mg / m ²		●																																	
		Rp.7とRp.8を同時に投与開始する																																				
9	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																																	
	中心静脈注射	5-FU	400 mg / m ²		●																																	
		点滴速度:全開で																																				
10	主ルート	生食100mL	1 本 / body	46 時間	●																																	
	中心静脈注射	5-FU	2400 mg / m ²		●																																	
		携帯型ディスプレイサブル注入ポンプ 希釈後の液量を総量140mLとなるよう調製																																				

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

- 穿孔時、生食を使用し、ポートの通過を確認すること
- Rp.7とRp.8を同時に投与開始する
- ホスアプレピタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ホスアプレピタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ホスアプレピタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- day1 デキサート注は、3.3mgでも可
- サイラムザ: 前投薬として投与の30分前に、レスタミン5錠の内服
- サイラムザ: 0.2または0.22μmのインラインフィルターを使用して投与する。